

アイザベイ[®]硝子体内注射液による 治療を受ける患者さんへの注意事項

注射した後は、一時的に物が見えにくくなったり、霧がかかったように見えることがあります。
見え方が十分に回復するまでは、
機械類の操作や車などの運転は控えてください。



以下のような眼の症状があらわれたときや、いつもと違うと感じる症状が認められた場合は、すぐに医療機関に相談してください。

- 視力の低下
- 眼の痛み
- 眼の充血
- いつもよりまぶしい
- 霧がかかったように見える
- 視界にごみや虫のようなものが飛んでいるように見える
- 物がゆがんで見える
- 視野の中心が暗くなる
- 視野の中に見えない部分がある
- 視界の中に閃光のような光が見える



これらの症状は、アイザベイ[®]投与による副作用の兆候かもしれません。
また、アイザベイ[®]投与により免疫が低下する可能性があるので、感染症様症状(発熱、倦怠感、頭痛など)があらわれた場合には、すぐに医療機関に相談してください。

特に注意したい副作用

■ 脉絡膜血管新生	血管の異常増殖に伴う血液などの漏れによる眼の傷害
■ 眼内炎	細菌や真菌などによる眼の中の感染
■ 眼内炎症	細菌や真菌の感染が原因ではない眼の中の炎症
■ 眼圧上昇	眼の中の圧力が通常よりも強くなっている状態
■ 網膜剥離及び網膜裂孔	網膜の一部がはがれる又は裂けたり穴が開いた状態

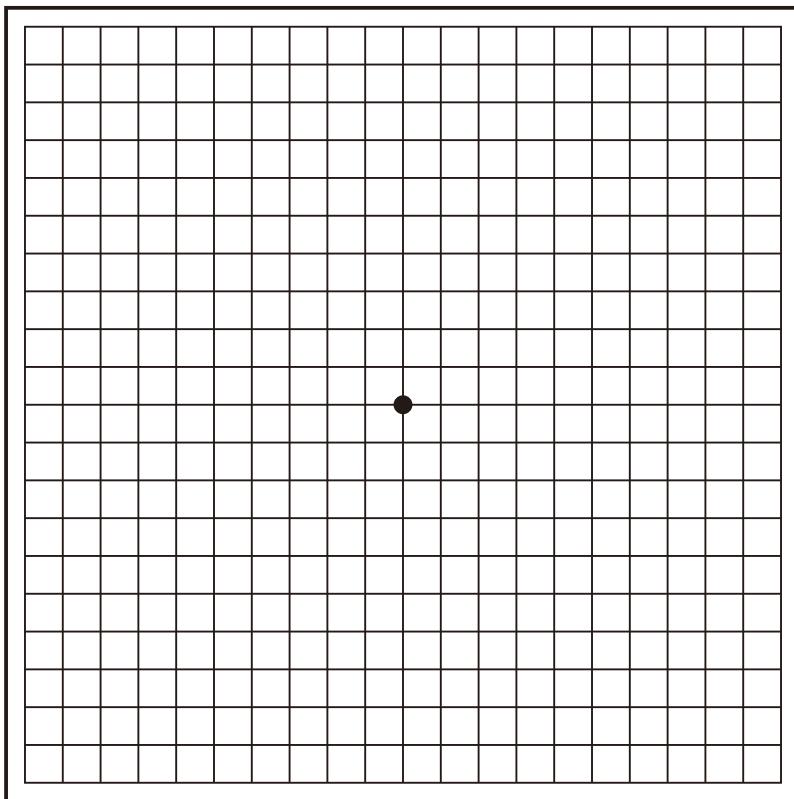
アイザベイ[®]は地図状萎縮※の面積が拡大するのを抑制するお薬です。視力の低下を抑えられるかは臨床試験では検証されていません。

※萎縮型加齢黄斑変性において網膜の一部に起こる萎縮(傷んではたらきが悪くなること)で、視力や視野の異常を引き起します。

アムスラーチャート

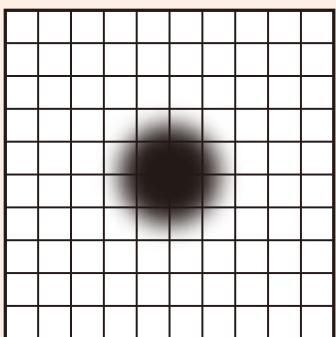
～見え方を自分でチェックできます～

- ① 眼から30cmくらいシートを離して ② 片眼で ③ 真ん中の黒い点を見てください
(メガネ・コンタクトレンズはしたままで)

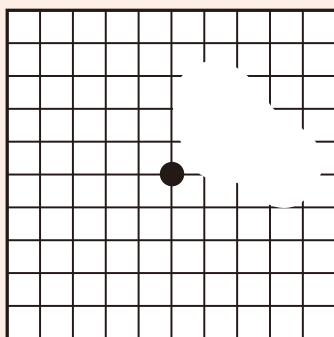


以下のように見えた場合や、以前と比べて見え方が悪くなった場合には、
医療機関に連絡してください。※これらの見え方は同時に起こる可能性もあります。

ぼやけて薄暗く見える



部分的に欠けて見える



ゆがんで見える

